

保護めがね取扱説明書

JIS 規格品

ご使用前に必ず取扱説明書をご精読し、使用期間中は大切に保管して下さい。
この取扱説明書は当保護めがね使用者以外が取り除いてはなりません。
製造元、販売店は本製品に破損が生じないこと及び本製品の使用によって
眼、身体の損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。


1. 本製品使用前のご注意

本製品は JIS T 8147 規格品です。輸送途上等に製品にキズや変形或いは
ネジのゆるみが生じる恐れがあります。使用になる時は、必ず事前に点検
して下さい。

2. 本製品の用途

下記作業環境に役立ちます。

サイドシールドなしタイプ	サイドシールド付タイプ
正面からの一般飛来物が発生する 作業に役立ちます。	正面や側面からの高速飛来物や一般 飛来物が発生する作業に役立ちます。

警告	① 上記以外の用途に使用しないで下さい。
	② 作業中に保護めがねを外さないで下さい。
	③ 熱現場や有害光線の発生する作業には使用しないで下さい。
	④ 化学薬品取扱作業では顔全体を保護する防災面と必ず併用して下さい。

3. 本製品着用の留意点

- ①めがねを掛ける時は、鼻と耳に均等に重量がかかる快適な位置に掛けら
れるように両手を用いて「つる」を十分に広げて掛けて下さい。
- ②めがねのスレを防止するためには、めがねバンドをご使用下さい。

4. 保守・保管

取扱はていねいにして下さい。

レンズにキズや汚れがあると、視界を妨げたり、眼の疲労の原因になり
危険です。

- ①レンズにキズがつかないように取扱って下さい。
 - レンズを直接他の物体に接触させないで下さい。
 - めがねを裸で作業服のポケットに出し入れしないで下さい。
 - めがねを置くときは、必ずレンズ面を上向き、又は側面に向けて下さい。
(裏面に続く)

②常にレンズはきれいにして下さい。

- レンズが汚れたときは、汚れた手袋、タオル、布等で拭かないで下さい。
- ゴミ、ホコリ、鉄粉や油類などが付着した場合は中性洗剤を薄めた液にレンズをひたし、指先で汚れを落としたあと、柔らかい布地などで軽く拭いて下さい。

③長い期間、使用しているとレンズの耐衝撃性、耐摩耗性が低下したり、フレームの蝶番やネジがゆるむことがあります。ご使用ごとに点検して安全を確認して下さい。

④強い衝撃を受けた場合は、十分は点検後、安全を確認してから使用して下さい。

⑤使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じん等が付着しないようケースに入れるか、付着しない場所に保管して下さい。

※防曇レンズ使用のめがねについて

保管状態によっては、レンズ表面が白っぽくなる場合があります。これは常にレンズ表面に防曇剤を供給する働きによるものです。ご使用前に柔らかい布等で拭き取して下さい。

①キズや汚れは防曇効果が低下する恐れがあります。

②流水で洗わないで、中性洗剤を薄めた液にレンズをひたして、指先で汚れを落としたあとに柔らかい布等で軽く拭いて下さい。

5. 消毒方法

消毒が必要な場合は、水道水で薄めた0.1%以下の塩酸アルギルジアミノエチルグリシン等の消毒液をご使用下さい。

6. 交換時期

下記の場合は速やかに交換して下さい。事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。

- ①レンズにキズがつき、見えにくくなったとき。
- ②フレームにヒビ、変形等が生じた場合。

7. 改造・修理等

ご使用者による改造、修理等は事故、破損の原因となり危険です。絶対におやめ下さい。

- ①改造、変形等。
- ②接着剤等による修理等。

発売元

KTC 京都機械工具株式会社

K T C お客様窓口 9:00~17:00 <http://www.kyototool.co.jp/>
(弊社休業日の除く) (0774)46-4159 ISO 9001 14001 認証取得

製造元

 **山本光学株式会社**